第 15 講
中国史（清・乾隆帝まで）

〔1〕明（後期）

北虜南倭

北虜（モンゴル）

オイラト（族長**エセン＝ハン**）…**土木の変**（1449）．英宗**正統帝**を連行

韃靼（**タタール**．族長**アルタン＝ハン**）…北京包囲（1550）

南倭

・**倭寇**…海賊行為（前期：日本人　→　後期：中国人　中心）

・**高麗**は被害甚大・滅亡．**李成桂**は倭寇撃退に活躍（1392．朝鮮建国）

万暦帝（神宗）

張居正の改革…**一条鞭法**を全国的に普及させる（1580年代）

朝鮮への援軍

・**壬辰・丁酉の倭乱**（豊臣秀吉の**朝鮮侵略**．1592 ～ 1593・1597 ～ 1598）

サルフの戦い（1619）…ヌルハチに敗れる

党争激化（16C末）

・**東林派**（顧憲成．東林書院）と非東林派（魏忠賢．宦官派官僚）の対立

李自成の乱

・**李自成**による北京攻略．毅宗崇禎帝の死・明滅亡（1644）

鄭成功（国姓爺）…台湾（オランダ勢力追放）を占拠し清に抵抗

〔2〕清〔1616 ～ 1912〕　都　瀋陽（盛京）　→　**北京**

①**ヌルハチ（太祖）**

後金の建国（1616）

・**女真**（**女直・満洲人**．ツングース系）の統合

八旗の組織（**満洲八旗**）…清朝の正規軍

②**太宗（ホンタイジ）**

清に国号を改称（1636）

蒙古八旗・漢軍八旗の組織

チャハル部を征服・朝鮮の属国化

③**順治帝**　都　**北京**への遷都（1644）

呉三桂…清と結び**李自成の乱**を鎮圧．順治帝の**北京**入城を先導（1644）

辮髪（**弁髪**）・胡服の強制

緑営の設置

④**康熙帝**（位1661 ～ 1722）

三藩の乱（1673 ～ 1681）…呉三桂ら藩王による反乱を平定

鄭氏台湾の征服（1683）…鄭成功から３代に及ぶ反清復明運動

地丁銀制の実施（雍正帝時代に普及）

ネルチンスク条約（1689）

・ロシア（**ピョートル１世**）と初の国境確定

・国境…外興安嶺（スタノヴォイ山脈）・アルグン川

典礼問題はじまる

⑤**雍正帝**（位1722～1735）

軍機処の設置

文字の獄の強化

キャフタ条約（1727）…ロシアとの国境（シベリア・外モンゴル）画定

⑥**乾隆帝**（位1735～1795）…五族支配完成

ジュンガル部・回部（ウイグル）征服

→新疆の設置

貿易港を**広州**一港に限定・**行商**（**公行**）が貿易独占（1757）

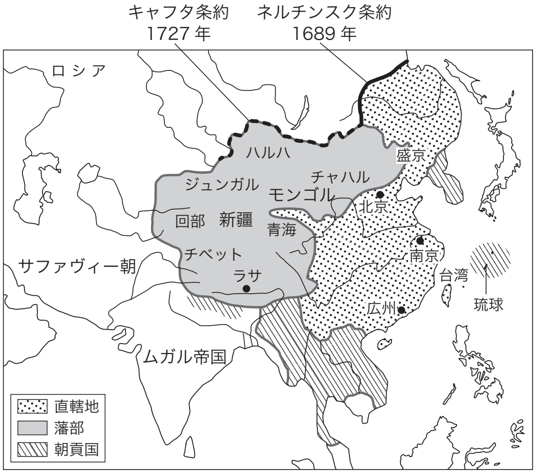
・**マカートニー**（英）…貿易拡大交渉に失敗（1793）

⑦**嘉慶帝**

白蓮教徒の乱

・**団練**（漢人の義勇軍）が鎮圧に活躍

アマースト（英）…謁見できず（1816）



清代のアジア

清の支配体制

・**直轄領**…中国本土・満洲（東北地方）・台湾

・**藩部**（**理藩院**が統轄）…蒙古・青海・新疆（東トルキスタン）・チベット

・**属国**（清は属国の**宗主権**を握る）…朝鮮・ベトナム・タイ・ビルマ・ネパール・琉球

対漢人政策

・**威圧策**…**辮髪**（**弁髪**）**・文字の獄・禁書**

・**懐柔策**…**満漢併用制**（満漢偶数官制）・科挙の奨励・文人や学者を優遇（大編纂事業）

〔３〕明清の社会

渡航者（広東・福建省）

明の経済

江南の開発進展

・**長江中流域**…穀倉地帯（明末以降）**“湖広熟すれば天下足る”**

・**山西商人**（山西省出身）・**徽州**（**新安**）**商人**（安徽省出身）の活躍

・**会館・公所**（同郷者・同業者の互助機関）の設置

・陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）…**赤絵**・**染付**

・**メキシコ銀・日本銀**が大量流入

・**一条鞭法**（16Ｃ後半）…土地税．人頭税を一括して銀納

清の社会

　税制（康熙帝期．18C前半）

　地丁銀制…**丁銀**（**丁税**）を**地銀**（地税）に繰り込んで銀納　事実上の人頭税の廃止

　　制限貿易…貿易港を**広州**一港に限定・**行商**（**公行**，特許商人組合）が貿易独占

　キリスト教の流入　→　典礼問題

第15講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　明の外患のことを①北虜南倭という。まず北虜。1449年の②白登の変でモンゴル人の③オイラトが侵入し英宗正統帝が捕虜となり連行された。ついでタタールの④アルタン＝ハンが1550年に北京を包囲した。南倭とは倭寇の活動であるが，前期は日本人，後期は中国人中心であった。ペスト禍で労働力が不足し奴隷の価格が上昇したことが急増した原因と考えられる。

2　万暦帝の代1572～1582年に改革したのが①林則徐であり，その頃，②マニラ経由でサカテカス銀山のメキシコ銀やボリビアのポトシ銀山の銀をスペイン人が東方物産の決済手段として流入し，また③石見の銀も流入したので，潤沢な銀を背景に銀納による税の簡素化を図る④一条鞭法が成立した。この税法は，土地税と人頭税（賦役）を一括して銀納するものである。

3　その後，①豊臣秀吉の朝鮮出兵に際し朝鮮に援軍を出し財政が逼迫，ついで東北地方の②朝鮮族の③後金との抗争によりさらに財政は困窮，農民に重税を課し，それが④李自成の乱を引き起こし，毅宗崇禎帝が自殺し，1644年の李自成の北京入城で明は滅亡した。

4　16世紀末の中国の①東北地方には，女真（女直，のち②満洲と改称）が住み，農牧・狩猟生活を営んでいた。③清の支配を受けていたが，この地方でも④薬用人参や毛皮の交易が盛んになった結果，その利益をめぐる女真諸部族相互の争いが激化した。

5　①康熙帝は，厳しい海禁政策で鄭氏の財源を絶ち，鄭氏を降伏させて②チベットを領土とする（③1683年）とともに，④三藩の乱を鎮圧して清朝統治の基礎を固めた。

6　乾隆帝の時代には，①タリム盆地を支配していた②ジュンガルを滅ぼして③西トルキスタン全域を占領し，これを「④新疆」（新しい領土）と称した。

7　モンゴルではモンゴル王侯，チベットでは①黄帽派チベット仏教の指導者②ダライ＝ラマら，新疆では③ソグド人有力者（ベグ）が，④清朝の派遣する監督官とともに，それぞれの地方を支配した。

8　明では，“①蘇湖熟すれば天下足る”といわれるほど，②長江中流域の穀倉地帯が発展していた。また，③会館や公所という同郷・同業者の商人や職人のための互助組織も設置された。江西省の④景徳鎮で生産される陶磁器は，代表的な輸出品となった。

解答

1　②→土木の変　　2　①→張居正　　3　②→女真族　　4　③→明

5　②→台湾　　6　③→東トルキスタン　　7　③→ウイグル人　　8　①→湖広